



集団リハビリテーションの取り組み

伊賀ゆめが丘では、一昨年の6月より集団リハビリテーションの取り組みを再開しました。当施設はユニットケアを行っており、そのユニットごとに体操や手工芸など、内容を決めて行っています。

体操は、棒を使って体を大きく動かす運動から、指先の細かい運動、風船バレーのようなレクリエーション要素のある活動など、様々な動きを取り入れられるように心がけています。風船の思わぬ動きについていこうと、利用者様の普段みられない動作や表情、声などもみられるため、一緒に行っているスタッフも楽しんで行っています。

手工芸は、手先を使った細かい作業が中心となりますが、簡単なものから複雑なものまで利用者様それぞれの能力に合わせて提供するようにしています。個々の作業も多いのですが、作品を仕上げる時には参加者みんなで相談しながら、完成に向け協力して行っています。

集団リハビリテーションで作った作品や活動の様子は、施設内に掲示させていただいていますので、伊賀ゆめが丘へお越しの際は是非ご覧になってください。



介護老人保健施設 伊賀ゆめが丘
リハビリテーション科 猪田 朝香